

II. 事業評価個表

番号	措置名	補助金事業名					
1	給付金加算等措置	原子力発電施設周辺地域加算給付金交付事業					
補助事業者名又は間接補助事業者名		いちき串木野市					
補助事業実施場所		いちき串木野市 羽島・荒川地区					
補助事業の概要		小売電気業者等から電気の供給を受けている一般家庭、工場等に対する給付金					
補助事業に関する主要政策・施策と目標		小売電気事業者等から電気の供給を受けている住民・企業等に給付金を交付することで、原子力関連施設の設置・運転の理解促進を図るとともに、地域住民の福祉の向上を図ります。					
事業開始年度		令和5年度	事業終了（予定）年度		令和5年度		
事業期間の設定理由							
補助金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度	
	給付金を必要とする者への支給率 100%	支給実績による	成果実績	%	100		
			目標値	%	100		
			達成度	%	100		
	評価年度の設定理由						
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。						
	補助事業の定性的な成果及び評価等						
当該地区の電灯需要家及び電力需要家に対して、従来の原子力立地給付金に加算（電灯需要家1戸あたり250円・電力需要家1kWあたり63円）することで、住民の不均衡感を取り除き、地区住民の生活の安定を確保するとともに、原子力発電の必要性についての理解につながり、地域住民の福祉の向上を図ることができました。 加算給付金交付実績 ・電灯需要家3,468,000円（250円×13,872戸） ・電力需要家1,136,019円 ① 1kWあたり（63円×18,033kW=1,136,079円） ② 0.5kW減額調整（0.5円×10口×12月=60.0円） ③ ①-②（1,136,079円-60円=1,136,019円）							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
補助事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	加算給付金の給付額 （電灯需要家契約口数× 250円+電力需要家契約kw 数×63円）		活動実績	円	4,535,316	4,610,403	4,604,019
			活動見込	円	5,346,930	5,061,495	5,164,689
達成度			%	84.8%	91.1%	89.1%	
補助事業の総事業費等		令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考		
総事業費		5,021,119	5,518,994	5,119,282	総事業費合計（115,067,027）		
補助金充当額		5,021,119	5,518,994	5,119,282	平成16年度～令和5年度		
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		5,021,119	5,518,994	5,119,282			
補助事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
加算給付金の交付		補助		一般財団法人電源地域振興センター（東京都中央区）		5,119,282	
補助事業の担当課室		いちき串木野市企画政策課					
補助事業の評価課室		いちき串木野市企画政策課					

II. 事業評価個表

番号	措置名	補助金事業名					
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道市来港線舗装工事					
補助事業者名又は間接補助事業者名		いちき串木野市					
補助事業実施場所		いちき串木野市湊町地内					
補助事業の概要		<p>市道市来港線は、路面等の老朽化に伴い、近隣の住宅では、大型車両の通行時に大きな振動が発生していることから、改修事業に補助金を充当し、舗装等の整備を行い、住環境の改善を図りました。</p> <p>(事業量)</p> <p>施工延長 L=183m W=7.50m</p> <p>舗装工 A=1,513㎡</p>					
補助事業に関する主要政策・施策と目標		<p>いちき串木野市第2次総合計画（後期計画）（令和4年度～令和8年度）基本計画</p> <p>第1編 分野別振興方向</p> <p>第4章 利便性が高く美しいまちを創造する『快適な環境のまちづくり』</p> <p>第1節 社会基盤</p> <p>1) 道路・交通網の整備</p> <p>主要施策</p> <p>(2) 生活道路の充実 ①生活道路の改良及び整備改修（側溝・舗装）</p> <p>市道市来港線における安全に通行できる道路の割合100%</p>					
事業開始年度		令和5年度	事業終了（予定）年度		令和5年度		
事業期間の設定理由							
補助金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和5年度	
		市道市来港線における安全に通行できる道路の割合100%	安全に通行できる道路延長/路線延長×100	成果実績	%	100	
				目標値	%	100	
				達成度	%	100	
		評価年度の設定理由					
		事業完了にあわせて評価を実施。					
		補助事業の定性的な成果及び評価等					
<p>当事業において舗装等の整備を行い、老朽化していた路面を改良したことで、車両走行時の安全性が向上し、また、近隣住宅への振動や騒音の減少にもつながりました。</p> <p>今後も、老朽化した舗装や側溝の整備に努めます。</p>							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
補助事業の活動指標及び活動実績		活動指標		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		市道市来港線における道路整備延長	活動実績	m	-	-	183
			活動見込	m	-	-	183
			達成度	%	-	-	100.0%
補助事業の総事業費等		令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考		
総事業費		0	0	14,357,000			
補助金充当額		0	0	14,165,000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		0	0	14,165,000			
補助事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
道路改良工事		条件付一般競争入札		松崎建設 株式会社（いちき串木野市）		14,357,000	
計							
補助事業の担当課室		いちき串木野市都市建設課					
補助事業の評価課室		いちき串木野市都市建設課					

II. 事業評価個表

番号	措置名	補助金事業名						
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道御倉町4号線道路改良事業						
補助事業者名又は間接補助事業者名		いちき串木野市						
補助事業実施場所		いちき串木野市御倉町地内						
補助事業の概要		<p>市道御倉町4号線は、路面等の老朽化に伴い、近隣の住宅では、大型車両の通行時に大きな振動が発生していることから、改修事業に補助金を充当し、舗装等の整備を行い、住環境の改善が図られました。</p> <p>(事業量) 施工延長 L=135m W=5.2m 排水工(落蓋300型) L=123m 舗装工 A=730.7㎡</p>						
補助事業に関する主要政策・施策と目標		<p>いちき串木野市第2次総合計画(後期計画)(令和4年度～令和8年度)基本計画 第1編 分野別振興方向 第4章 利便性が高く美しいまちを創造する『快適な環境のまちづくり』 第1節 社会基盤 1) 道路・交通網の整備 主要施策 (2) 生活道路の充実 ①生活道路の改良及び整備改修(側溝・舗装) 市道御倉町4号線における安全に通行できる道路の割合100%</p>						
事業開始年度		令和5年度	事業終了(予定)年度		令和5年度			
事業期間の設定理由								
補助金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和5年度		
		市道御倉町4号線における安全に通行できる道路の割合100%	安全に通行できる道路延長/路線延長×100	成果実績	%	100		
				目標値	%	100		
				達成度	%	100		
		評価年度の設定理由						
		事業完了後に評価を実施。						
		補助事業の定性的な成果及び評価等						
<p>当事業において舗装等の整備を行い、老朽化していた路面を改良したことで、車両走行時の安全性が向上し、また、近隣住宅への振動や騒音の減少にもつながりました。今後も、老朽化した舗装や側溝の整備に努めます。</p>								
評価に係る第三者機関等の活用の有無								
無								
補助事業の活動指標及び活動実績		活動指標		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
		市道御倉町4号線における道路整備延長		活動実績	m	-	-	135
				活動見込	m	-	-	135
				達成度	%	-	-	100.0%
補助事業の総事業費等		令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考			
総事業費		0	0	16,468,000				
補助金充当額		0	0	13,179,000				
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		0	0	13,179,000				
補助事業の契約の概要								
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額		
道路改良工事		条件付一般競争入札		株式会社 榎元組(いちき串木野市)		16,468,000		
計								
補助事業の担当課室		いちき串木野市都市建設課						
補助事業の評価課室		いちき串木野市都市建設課						

II. 事業評価個表

番号	措置名	補助金事業名						
4	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道昭和通・塩屋町線道路改良事業						
補助事業者名又は間接補助事業者名		いちき串木野市						
補助事業実施場所		いちき串木野市昭和通・塩屋町地内						
補助事業の概要		<p>市道昭和通・塩屋町線は、路面等の老朽化に伴い、近隣の住宅では、大型車両の通行時に大きな振動が発生していることから、改修事業に補助金を充当し、舗装等の整備を行い、住環境の改善を図りました。</p> <p>(事業量) 施工延長 L=98m W=6.0m 排水工(落蓋300型) L=155.4m 舗装工 A=516.2㎡</p>						
補助事業に関する主要政策・施策と目標		<p>いちき串木野市第2次総合計画(後期計画)(令和4年度～令和8年度)基本計画 第1編 分野別振興方向 第4章 利便性が高く美しいまちを創造する『快適な環境のまちづくり』 第1節 社会基盤 1) 道路・交通網の整備 主要施策 (2) 生活道路の充実 ①生活道路の改良及び整備改修(側溝・舗装) 市道昭和通・塩屋町線における安全に通行できる道路の割合100%</p>						
事業開始年度		令和5年度	事業終了(予定)年度		令和5年度			
事業期間の設定理由								
補助金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和5年度		
		市道昭和通・塩屋町線における安全に通行できる道路の割合100%	安全に通行できる道路延長/路線延長×100	成果実績	%	100		
				目標値	%	100		
				達成度	%	100		
		評価年度の設定理由						
		事業完了にあわせて評価を実施。						
		補助事業の定性的な成果及び評価等						
<p>当事業において舗装等の整備を行い、老朽化していた路面を改良したことで、車両走行時の安全性が向上し、また、近隣住宅への振動や騒音の減少にもつながりました。今後も、老朽化した舗装や側溝の整備に努めます。</p>								
評価に係る第三者機関等の活用の有無								
無								
補助事業の活動指標及び活動実績		活動指標		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
		市道昭和通・塩屋町線における道路整備延長		活動実績	m	-	-	98
				活動見込	m	-	-	98
				達成度	%	-	-	100.0%
補助事業の総事業費等		令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考			
総事業費		0	0	15,015,000				
補助金充当額		0	0	14,366,000				
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		0	0	14,366,000				
補助事業の契約の概要								
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額		
道路改良工事		条件付一般競争入札		株式会社マリン工業(いちき串木野市)		15,015,000		
計								
補助事業の担当課室		いちき串木野市都市建設課						
補助事業の評価課室		いちき串木野市都市建設課						

II. 事業評価個表

番号	措置名	補助金事業名						
5	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道港町6号線道路改良事業						
補助事業者名又は間接補助事業者名		いちき串木野市						
補助事業実施場所		いちき串木野市港町地内						
補助事業の概要		<p>市道港町6号線は、路面等の老朽化に伴い、近隣の住宅では、大型車両の通行時に大きな振動が発生していることから、改修事業に補助金を充当し、舗装等の整備を行い、住環境の改善を図りました。</p> <p>(事業量) 施工延長 L=63m W=5.80m 排水工(落蓋300型) L=108.0m 舗装工 A=333.8㎡</p>						
補助事業に関する主要政策・施策と目標		<p>いちき串木野市第2次総合計画(後期計画)(令和4年度～令和8年度)基本計画 第1編 分野別振興方向 第4章 利便性が高く美しいまちを創造する『快適な環境のまちづくり』 第1節 社会基盤 1) 道路・交通網の整備 主要施策 (2) 生活道路の充実 ①生活道路の改良及び整備改修(側溝・舗装) 市道港町6号線における安全に通行できる道路の割合100%</p>						
事業開始年度		令和5年度	事業終了(予定)年度		令和5年度			
事業期間の設定理由								
補助金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和5年度		
		市道港町6号線における安全に通行できる道路の割合100%	安全に通行できる道路延長/路線延長×100	成果実績	%	100		
				目標値	%	100		
				達成度	%	100		
		評価年度の設定理由						
		事業完了にあわせて評価を実施。						
		補助事業の定性的な成果及び評価等						
<p>当事業において舗装等の整備を行い、老朽化していた路面を改良したことで、車両走行時の安全性が向上し、また、近隣住宅への振動や騒音の減少にもつながりました。今後も、老朽化した舗装や側溝の整備に努めます。</p>								
評価に係る第三者機関等の活用の有無								
無								
補助事業の活動指標及び活動実績		活動指標		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
		市道港町6号線における道路整備延長		活動実績	m	-	-	63
				活動見込	m	-	-	63
		達成度	%	-	-	100.0%		
補助事業の総事業費等		令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考			
総事業費		0	0	11,238,000				
補助金充当額		0	0	11,100,000				
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		0	0	11,100,000				
補助事業の契約の概要								
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額		
道路改良工事		条件付一般競争入札		有限会社 永井建設(いちき串木野市)		11,238,000		
計								
補助事業の担当課室		いちき串木野市都市建設課						
補助事業の評価課室		いちき串木野市都市建設課						

II. 事業評価個表

番号	措置名	補助金事業名																																																											
6	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道島内松原線道路改良事業																																																											
補助事業者名又は間接補助事業者名		いちき串木野市																																																											
補助事業実施場所		いちき串木野市大里地内																																																											
補助事業の概要		<p>市道島内松原線は、路面等の老朽化に伴い、近隣の住宅では、大型車両の通行時に大きな振動が発生していることから、改修事業に補助金を充当し、舗装等の整備を行い、住環境の改善が図られました。</p> <p>(事業量) 施工延長 L=113m W=6.75m 排水工(落蓋300型 縦断) L=36m 舗装工 A=763㎡</p>																																																											
補助事業に関する主要政策・施策と目標		<p>いちき串木野市第2次総合計画(後期計画)(令和4年度～令和8年度)基本計画 第1編 分野別振興方向 第4章 利便性が高く美しいまちを創造する『快適な環境のまちづくり』 第1節 社会基盤 1) 道路・交通網の整備 主要施策 (2) 生活道路の充実 ①生活道路の改良及び整備改修(側溝・舗装) 市道島内松原線における安全に通行できる道路の割合100%</p>																																																											
事業開始年度		令和5年度	事業終了(予定)年度		令和5年度																																																								
事業期間の設定理由																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>成果目標</th> <th>成果指標</th> <th></th> <th>単位</th> <th>評価年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">市道島内松原線における安全に通行できる道路の割合100%</td> <td rowspan="3">安全に通行できる道路延長/路線延長×100</td> <td>成果実績</td> <td>%</td> <td></td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>%</td> <td></td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>%</td> <td></td> <td>100</td> </tr> <tr> <td colspan="6">評価年度の設定理由</td> </tr> <tr> <td colspan="6">事業完了時期にあわせて評価を実施</td> </tr> <tr> <td colspan="6">補助事業の定性的な成果及び評価等</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <p>当事業において舗装等の整備を行い、老朽化していた路面を改良したことで、車両走行時の安全性が向上し、また、近隣住宅への振動や騒音の減少にもつながりました。 今後も、老朽化した舗装や側溝の整備に努めます。</p> </td> </tr> <tr> <td colspan="6">評価に係る第三者機関等の活用の有無</td> </tr> <tr> <td colspan="6">無</td> </tr> </tbody> </table>						成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度	市道島内松原線における安全に通行できる道路の割合100%	安全に通行できる道路延長/路線延長×100	成果実績	%		100	目標値	%		100	達成度	%		100	評価年度の設定理由						事業完了時期にあわせて評価を実施						補助事業の定性的な成果及び評価等						<p>当事業において舗装等の整備を行い、老朽化していた路面を改良したことで、車両走行時の安全性が向上し、また、近隣住宅への振動や騒音の減少にもつながりました。 今後も、老朽化した舗装や側溝の整備に努めます。</p>						評価に係る第三者機関等の活用の有無						無					
成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度																																																								
市道島内松原線における安全に通行できる道路の割合100%	安全に通行できる道路延長/路線延長×100	成果実績	%		100																																																								
		目標値	%		100																																																								
		達成度	%		100																																																								
評価年度の設定理由																																																													
事業完了時期にあわせて評価を実施																																																													
補助事業の定性的な成果及び評価等																																																													
<p>当事業において舗装等の整備を行い、老朽化していた路面を改良したことで、車両走行時の安全性が向上し、また、近隣住宅への振動や騒音の減少にもつながりました。 今後も、老朽化した舗装や側溝の整備に努めます。</p>																																																													
評価に係る第三者機関等の活用の有無																																																													
無																																																													
補助事業の活動指標及び活動実績																																																													
活動指標			単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度																																																							
市道島内松原線における道路整備延長		活動実績	m	-	-	113																																																							
		活動見込	m	-	-	113																																																							
		達成度	%	-	-	100.0%																																																							
補助事業の総事業費等		令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考																																																								
総事業費		19,008,000	20,000,000	19,635,000	R3年度～R5年度総事業費 58,643,000																																																								
補助金充当額		16,000,000	18,000,000	18,770,000																																																									
うち文部科学省分																																																													
うち経済産業省分		16,000,000	18,000,000	18,770,000																																																									
補助事業の契約の概要																																																													
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額																																																							
道路改良工事		条件付一般競争入札		久木園建設 株式会社(いちき串木野市)		19,635,000																																																							
計																																																													
補助事業の担当課室		いちき串木野市都市建設課																																																											
補助事業の評価課室		いちき串木野市都市建設課																																																											

II. 事業評価個表

番号	措置名	補助金事業名																																																											
7	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道旧国道線道路改良事業																																																											
補助事業者名又は間接補助事業者名		いちき串木野市																																																											
補助事業実施場所		いちき串木野市 照島 地内																																																											
補助事業の概要		<p>市道旧国道線は、路面等の老朽化に伴い、近隣の住宅では、大型車両の通行時に大きな振動が発生していることから、改修事業に補助金を充当し、舗装等の整備を行い、住環境の改善を図りました。</p> <p>(事業量)</p> <p>施工延長 L=143m W=4.47~5.69m 土工 N=1.0式 排水工(落蓋300型) L=61m 付帯工 N=1.0式 舗装工 A=682㎡</p>																																																											
補助事業に関する主要政策・施策と目標		<p>いちき串木野市第2次総合計画(後期計画)(令和4年度~令和8年度)基本計画 第1編 分野別振興方向 第4章 利便性が高く美しいまちを創造する『快適な環境のまちづくり』 第1節 社会基盤 1) 道路・交通網の整備 主要施策 (2) 生活道路の充実 ①生活道路の改良及び整備改修(側溝・舗装) 市道旧国道線における安全に通行できる道路の割合100%</p>																																																											
事業開始年度		令和5年度	事業終了(予定)年度		令和5年度																																																								
事業期間の設定理由																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>成果目標</th> <th>成果指標</th> <th></th> <th>単位</th> <th>評価年度</th> <th>令和5年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">市道旧国道線における安全に通行できる道路の割合100%</td> <td rowspan="3">安全に通行できる道路延長/路線延長×100</td> <td>成果実績</td> <td>%</td> <td></td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>%</td> <td></td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>%</td> <td></td> <td>100</td> </tr> <tr> <td colspan="6">評価年度の設定理由</td> </tr> <tr> <td colspan="6">事業完了時期にあわせて評価を実施</td> </tr> <tr> <td colspan="6">補助事業の定性的な成果及び評価等</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <p>当事業において舗装等の整備を行い、老朽化していた路面を改良したことで、車両走行時の安全性が向上し、また、近隣住宅への振動や騒音の減少にもつながりました。 今後も、老朽化した舗装や側溝の整備に努めます。</p> </td> </tr> <tr> <td colspan="6">評価に係る第三者機関等の活用の有無</td> </tr> <tr> <td colspan="6">無</td> </tr> </tbody> </table>						成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年	市道旧国道線における安全に通行できる道路の割合100%	安全に通行できる道路延長/路線延長×100	成果実績	%		100	目標値	%		100	達成度	%		100	評価年度の設定理由						事業完了時期にあわせて評価を実施						補助事業の定性的な成果及び評価等						<p>当事業において舗装等の整備を行い、老朽化していた路面を改良したことで、車両走行時の安全性が向上し、また、近隣住宅への振動や騒音の減少にもつながりました。 今後も、老朽化した舗装や側溝の整備に努めます。</p>						評価に係る第三者機関等の活用の有無						無					
成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年																																																								
市道旧国道線における安全に通行できる道路の割合100%	安全に通行できる道路延長/路線延長×100	成果実績	%		100																																																								
		目標値	%		100																																																								
		達成度	%		100																																																								
評価年度の設定理由																																																													
事業完了時期にあわせて評価を実施																																																													
補助事業の定性的な成果及び評価等																																																													
<p>当事業において舗装等の整備を行い、老朽化していた路面を改良したことで、車両走行時の安全性が向上し、また、近隣住宅への振動や騒音の減少にもつながりました。 今後も、老朽化した舗装や側溝の整備に努めます。</p>																																																													
評価に係る第三者機関等の活用の有無																																																													
無																																																													
補助事業の活動指標及び活動実績		活動指標		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度																																																						
		市道旧国道線における道路整備延長	活動実績	m	-	-	143																																																						
			活動見込	m	-	-	143																																																						
			達成度	%	-	-	100.0%																																																						
補助事業の総事業費等		令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考																																																								
総事業費		0	0	9,720,000																																																									
補助金充当額		0	0	8,800,000																																																									
うち文部科学省分																																																													
うち経済産業省分		0	0	8,800,000																																																									
補助事業の契約の概要																																																													
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額																																																							
道路改良工事		条件付一般競争入札		株式会社 久保(いちき串木野市)		9,720,000																																																							
計																																																													
補助事業の担当課室		いちき串木野市都市建設課																																																											
補助事業の評価課室		いちき串木野市都市建設課																																																											